

マイコトラガ

Maikona jezoensis

兵庫県：要調査

環境省：

種の概要

開張43～46mm程度。前翅は黒褐色で、先端付近に勾玉形の白斑を有する。側縁部には赤紫色の細い条線を備える。後翅は外半が黒色で内半は淡黄色。主に寒冷地に生息しているが、暖地にも局地的に産地がある。幼虫はノブドウを食べる。成虫は早春に出現する。



写真提供：森正人

国内分布

北海道、本州、四国、九州、対馬、屋久島、伊豆大島

県内分布記録

神戸市、芦屋市、宝塚市、西脇市、姫路市、相生市、佐用町、洲本市、南あわじ市、淡路市

選定理由

人為性		特殊生息環境	学術性		
個体数激減	生息環境激変		分布が極限	分布の限界	希少
○					



特記事項

早春に出現する里山の蛾。平地林の環境指標種になるが北部地域での分布状況が不明で調査が必要

保護上の留意点